

# がん教育の充実を図ります

国民病ともいえる「がん」について理解を深めるためには、子どもの頃からの教育が重要です。国は「がん教育」の効果を上げるため、がん専門医をはじめとする医療従事者やがん経験者など外部講師の活用を勧めていますが、令和5年度にそれを行った学校（国公立の小中高）は12.4%。神奈川県は2.6%で全国最下位でした。

県教育委員会には、県・市町村の衛生主管部局とともに地域の医療関係者等と連携し、講師を確保・育成するよう求めています。

神奈川県議会議員

HPへ▶



# おのぞら

慎一郎  
しんいちろう

